

新しい価値を、ともに名古屋から。

HELLO!
INNOVATORS!

NAGOYA

ICT INNOVATION LAB.

ICT価値づくり研究会 活動報告書

2020.3

主催 名古屋市

NAGOYA MIRAI INNOVATORS

なごやみらい企業創出プロジェクト



目次

NAGOYA MIRAI INNOVATORSの概要	2
ICT INNOVATION LAB.の概要	3
研究会概要	4
研究会活動報告	5
オープンセミナー	10
ICT INNOVATION LAB. 参加企業のご紹介	17
中間報告会	22
成果報告会	22
ハンズオン支援	23
メッセナゴヤ2019	24
第34回ネプコン ジャパン ーエレクトロニクス開発・実装展ー	25
東京インターナショナル・ギフト・ショー	26
全体を通しての成果	26

NAGOYA ICT INNOVATION LAB. ICT 価値づくり研究会 活動報告書

発行者：名古屋市

発行日：令和2年3月25日 第1刷 発行

NAGOYA ICT INNOVATION LAB. (ICT価値づくり研究会) 事務局

有限責任監査法人トーマツ 名古屋事務所

〒450-8530 愛知県名古屋市中村区名駅一丁目1番地1号 JPタワー名古屋

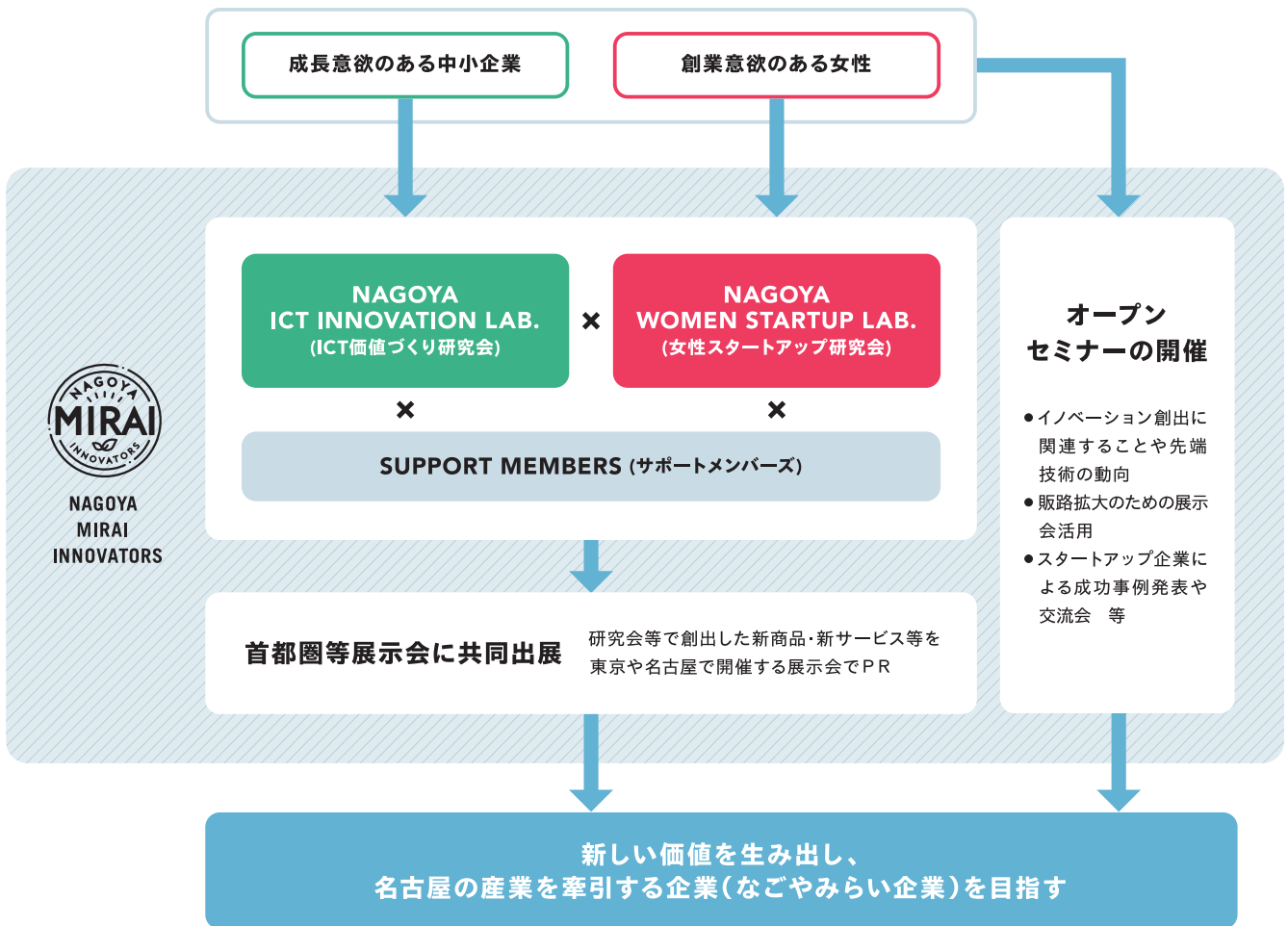
■本報告書は、名古屋市と当法人との間で締結された、令和元年6月3日付け「なごやみらい企業創出プロジェクト」ICT価値づくり研究会運営業務委託に関する契約書に基づいて実施した事業を報告するものであり、保証業務として実施したものではありません。また、本報告書は、事業実施期間中に入手された情報やヒアリングによる聴取事項等を基礎として、作成されています。

NAGOYA MIRAI INNOVATORS



I 事業概要

名古屋市では、新しい価値を創造し、将来の名古屋を支える「なごやみらい企業」を目指し、ICT(情報通信技術)を活用した新商品・新サービスを創出したいという熱意のある中小企業や、スタートアップ期の女性を対象に「NAGOYA MIRAI INNOVATORS(ナゴヤミライイノベーターズ)」を実施しております。



I SUPPORT MEMBERS

研究会等の参加企業に対し、中小企業団体・大学・公的支援機関・金融機関がアドバイスや情報提供等を行い、事業の実現化を後押しします。

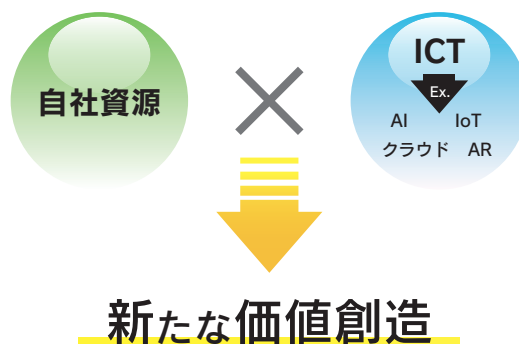


ICT INNOVATION LAB.の概要

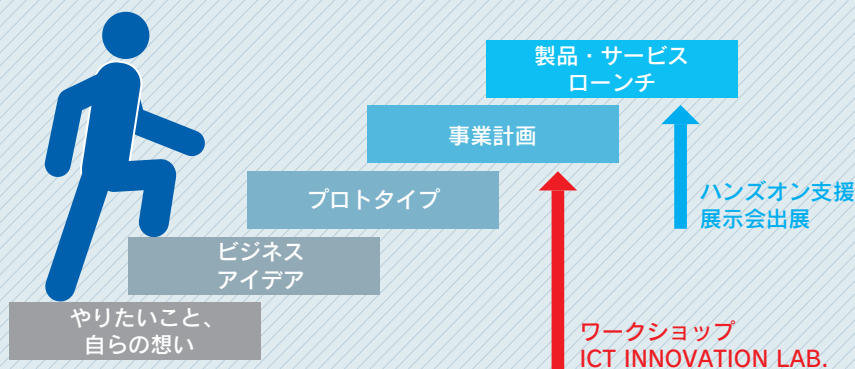
目的

自動車産業をはじめとしたものづくり産業に支えられている地域は、ICT技術の発展に伴う「デジタル化」が進展する中、新たな技術革新やサービスへの対応が喫緊の課題であり、中小企業が絶えず成長・発展を図るためには、イノベーション活動を通じて新しい価値の創造に挑戦する人材を育成し、新商品・新サービス等を創出することが不可欠となっています。

そこで、本事業では中小企業を対象に、ものづくり等で培われた自社の資源にICT技術を融合させることで、新たな価値創造とビジネスモデルの構築を目指すことを目標としたプログラムを実施しました。



新規事業立ち上げのステップと本事業の位置づけ



工程表

① 研究会 (ICT INNOVATION LAB.)

研究会参加者の方のみを対象に、2020年1月から行うハンズオン支援に先立ち、2019年8月から12月の期間で、10回の講座・ワークショップを実施しました。

② ハンズオン支援

2019年12月から、研究会参加者の方から選定させていただいた5社を対象にメンターを設定し、ハンズオン支援を実施しました。

③ オープンセミナー

2019年8月から2020年2月の期間で、17回の講座・ワークショップ・ピッチイベント等を実施しました。

④ 展示会

メッセナゴヤ (2019年11月)、ネプコン (2020年1月)、ギフトショー (2020年2月) にて出展枠を用意し、研究会参加者の方に出展を行っていただきました。

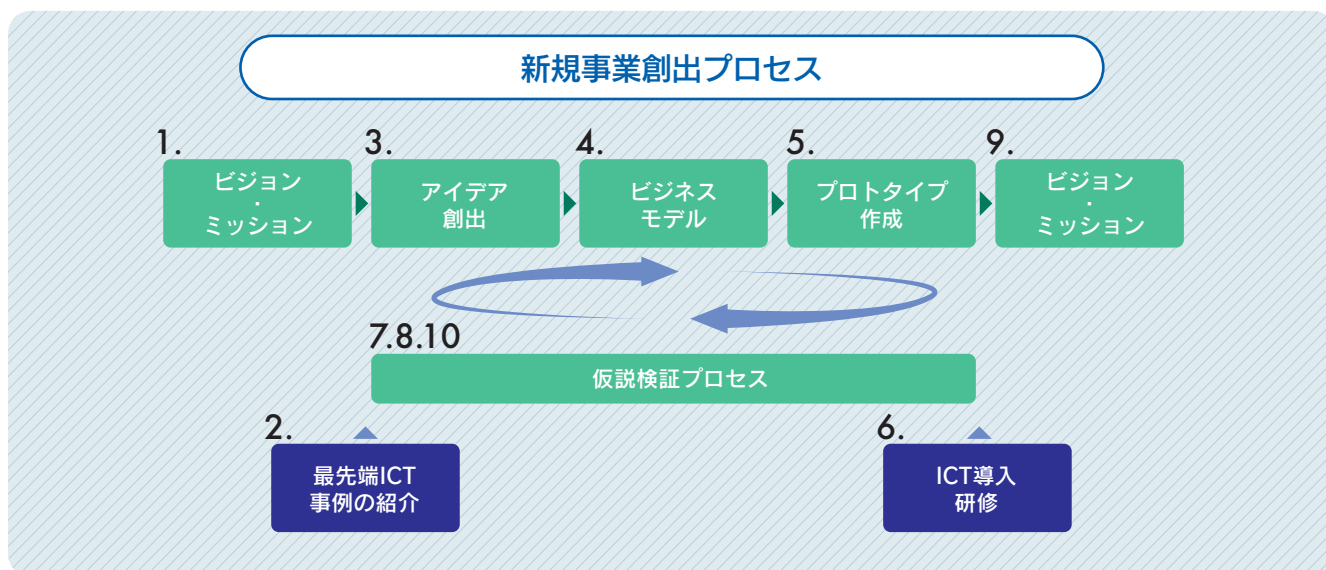
本事業の年間スケジュール

	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
研究会	参加企業募集	10回の講座・ワークショップ (20社)					ハンズオン支援 (5社)			
オープンセミナー		19回の講座・ワークショップ・ピッチイベント等 (中間報告会、活動報告会含む)					★ 中間発表会 12月9日	★ 活動報告会 2月10日		
展示会出展				展示会① ★ メッセナゴヤ 11月6日～9日		展示会② ★ ネプコン 1月15日～17日	★ 展示会③ ギフトショー 2月5日～7日			

研究会概要

全体概要

自社の資源にICT等を活用したイノベーション活動による新商品・新サービス等の創出を目指し、新規事業をやりたいという思いから製品化までを支援するワークショップを実施しました。



参加企業 (20社)

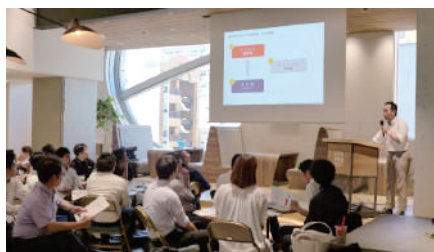
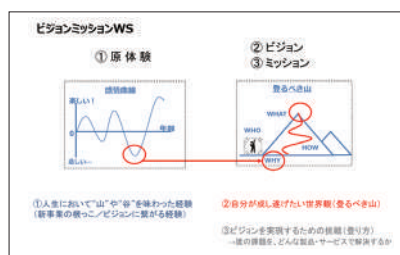
TSUYOMI株式会社	ヘルスケア	ヘルメス株式会社	製造
ピノベーション株式会社	IoT	株式会社ヘルスケアシステムズ	ヘルスケア
富田商店株式会社	製造	株式会社サンユー	製造
株式会社総合アド	広告	日本インフォメーション株式会社	IT/Web
株式会社平松製作所	製造	付加価値創造合同会社	コンサル
昭和鋼機株式会社	製造	株式会社信成	物流
パスカルラボラトワ合同会社	セキュリティ	株式会社東名ヒューズ	IT・電気
株式会社オプコ	製造	株式会社魚又	食品
ディプロス株式会社	IT/Web	株式会社かわばた	食品
株式会社三恵社	出版	ユメカラ	印刷



マインド・ビジョン研修 8月5日(月) 15:00-18:00

ビジョン・ミッションワークショップ

- 概要** 自身の原体験探索・ストーリー化によるマインド向上、およびそれに基づくミッション・ビジョン設定
- 内容** ワークショップを通じて、イノベーション創出に最も大切であるマインドの向上、およびそれに基づくビジョン・ミッション設定を行っていただきました。皆さん、悩みながらも自身の原体験探索を通じたマインド向上や、ビジョン・ミッションの設定をされていました。
- 講師情報** デロイトトーマツベンチャーサポート株式会社
MBA、日本証券アナリスト協会検定会員（CMA）
宮本 勝吾 氏
- 成果** 新規事業支援の前提として、「なぜ、その事業を実施するのか」、その振り返りがいつでもできるような研修内容として実施しました。



最先端ICT事例紹介 8月23日(金) 15:00-18:00

最先端のICT事例の紹介

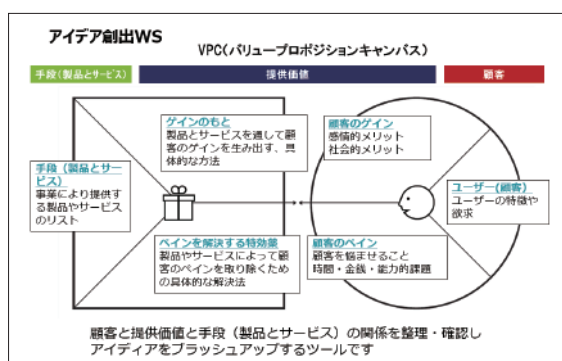
- 概要** AIやIoTなどといった最先端のICT技術に関する基礎知識のインプット及び、それを活用した新規事業開発や生産性向上などのイノベーション創出の具体的な事例について学習
- 内容** ICTの基礎技術を学びながら、ICTを活用して、前回のLAB.で設定したミッションを解決するための工夫（仕組み）を考えていただきました。
- 講師情報** 株式会社TriForceコンサルティング 取締役副社長
加藤 啓輔 氏
- 成果** 最新のICT事例の紹介を行ったが、横文字が多く、理解が難しかった半面、できるだけわかりやすく解説も行ったため、難しい内容のわりに高い満足度を得ることができ、後半のICTとの組み合わせの事例でその知識の再確認などに使用されました。



アイデア創出研修 8月28日(水) 15:00-18:00

アイデア創出ワークショップ

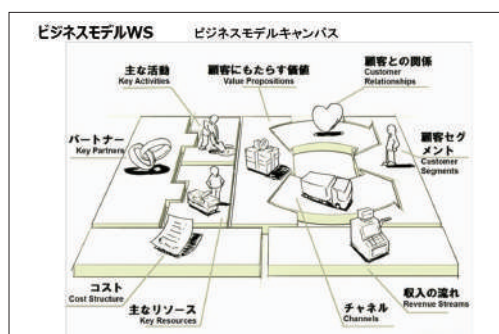
- 概要** ビジネスアイデア創出とブラッシュアップの手法を知る
- 内容** 強制発想法によるビジネスアイデア創出と、バリュープロポジションキャンバスを活用した、顧客価値の詳細な検討によるアイデアブラッシュアップを実施していただきました。
- 講師情報** デロイトトーマツベンチャーサポート株式会社
雑賀 光太郎 氏
- 成果** 強制発想法によるアイデア創出ということで受講者にとって厳しいものになったが、アイデアを生み出し、ブラッシュアップする過程を学びました。



ビジネスモデル研修 9月11日(水) 15:00-18:00

ビジネスモデルワークショップ

- 概要** ビジネスモデル構築実践 (ビジネスモデルキャンバス等)
- 内容** バリュープロポジションキャンバスで整理したビジネスアイデアについて、ビジネスモデルキャンバス等を用いて、ビジネス構築を実践していただきました。
- 講師情報** デロイトトーマツベンチャーサポート株式会社
雑賀 光太郎 氏
- 成果** ビジネスモデルキャンバス等のフレームワークの実践研修で、使用してみてもわかりやすいなどの意見が見られました。のちにこの時にビジネスモデルキャンバスが実際の新規事業開発につながっている事例も見られました。



プロトタイピング研修 9月18日(水) 15:00-18:00

プロトタイピングワークショップ

- 概要** プロトタイピングの作成手法について学ぶ（ペーパープロト、モックアップ等）
- 内容** プロトタイプを作成する手法を学んでいただくとともに、実際に各社がそれぞれのサービスやプロダクトのコンセプトスケッチを行い、講師によるフィードバックを受けていただきました。
- 講師情報** 情報科学芸術大学院大学 [IAMAS] 産業文化研究センター 教授
小林 茂 氏
- 成果** プロトタイプとは何か、その作成手法について学んだ、プロトタイプは実機のことを指すだけではないことなどを学んでいただき、この時の製品アイデアが実際の新製品にむずびついた事例も見られました。



ICT導入研修 10月9日(水) 15:00-18:00

ICT導入

- 概要** 実際にICTを導入するにあたって検討しなければならないポイントを学ぶ
- 内容** 具体的なサービスの創出のために、どの様に“ICT”を活用すべきかを考えていただきました。クラウドコンピューティング、AI、IoT、AR、VR、RPAなどの具体的な事例を交えつつ行っていただきました。
- 講師情報** 株式会社ディマージシェア
取締役 高柳 剛宏 様
- 成果** 事例を踏まえたICT導入事例で気をつけなければならないポイント等を学びました。「事例であり、わかりやすかった」、「必要なインフラや、開発後の保守の必要性などが改めてわかりました。」といった意見が研究会参加者から得られました。



仮説検証WS & 仮説検証プロセス①②

10月17日(木) 15:00-18:00
 10月31日(木) 15:00-18:00
 11月25日(月) 15:00-18:00

仮説検証ワークショップ

- 概要** 新規事業プロセスの仮説検証の手段を知る
- 内容** 新規事業の構成要素のなかで不確実な部分を洗い出し、検証するための手法を学習していただきました。さらに、グループに分かれてそれぞれのビジネスアイデアやプロトタイプを共有し、事業アイデアの相互メンタリングを実施していただきました。
- 講師情報** デロイトトーマツベンチャーサポート株式会社
松本 寛子 氏
- 成果** **仮説検証WS**
 仮説検証を繰り返すフェイズの研究会で、この時の内容でターゲット顧客が明確化できたといった意見を研究会参加者からいただきました。
- 仮説検証プロセス①**
 グループワークでプレゼンテーション（ピッチ）の相互メンタリングを実施しました。ピッチの苦手の研究会参加者からはよい練習になったとの意見もありました。
- 仮説検証プロセス②**
 中間報告会の前のピッチプレゼンを行いからの相互メンタリングで、よい練習になったという意見をコメントとして多くいただきました。

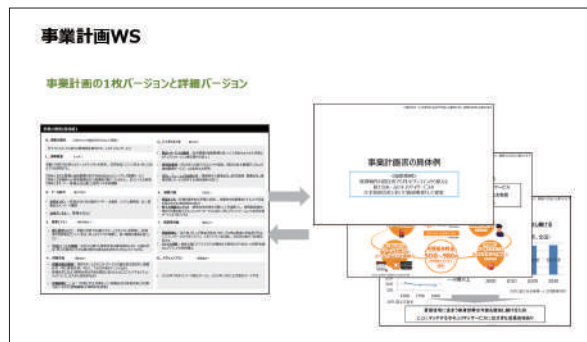
手法	手法概要・特徴	検証方法	詳細・費用 (10人〜20人)	準備・所要時間 (仮説検証)
🔍 行先調査	<ul style="list-style-type: none"> 対象からターゲットを絞り 実際に店舗や訪問可能な場所を確認 競合の存在は競合の主張に影響する 	<ul style="list-style-type: none"> リアルとオンライン フィールドリサーチ アンケート調査を利用したログ分析 	<ul style="list-style-type: none"> 数十分〜数時間 	<ul style="list-style-type: none"> 準備時間 20分
🗣️ インタビュー	<ul style="list-style-type: none"> ターゲット層のニーズを直接的に把握し、競合と差別化 事例に特化した質問を絞って行う（出展者インタビュー） その他、その場で数人の心算的意見や懸念を掘り出す いくつかの質問がスインクルポイントになる 	<ul style="list-style-type: none"> リアルで実施 電話、オンライン実施 	<ul style="list-style-type: none"> 数十分〜1時間 	<ul style="list-style-type: none"> 準備時間 10分 競合とターゲットの区別が必要
📄 トライアル	<ul style="list-style-type: none"> ターゲット層に試供品やプロトタイプを届けて反応を数値化する ターゲットが反応しない可能性がある反応、意図が読めない、反動的な反応を捕らえることができる 	<ul style="list-style-type: none"> リアル デジタル（Web等） 	<ul style="list-style-type: none"> 短〜長 数分〜数週間 	<ul style="list-style-type: none"> 準備時間 10分 競合とターゲットの区別が必要
📱 サーベイ	<ul style="list-style-type: none"> 定型的な質問項目に、自由記述のほかに押しボタン選択 競合と区別できる 定量的な情報が取れ、やすい 	<ul style="list-style-type: none"> デジタル（Web等） 紙面印刷 	<ul style="list-style-type: none"> 短〜中 数分〜数分程度 	<ul style="list-style-type: none"> 準備時間 10分 競合とターゲットの区別が必要
📄 【非定型的】 文庫・ビジネスカード プロトタイプ	<ul style="list-style-type: none"> 同じ業界の公開情報・資料を利用して必要な情報を取得する 顧客への疑問が解けない場合に有効 	<ul style="list-style-type: none"> リアル 	<ul style="list-style-type: none"> 短〜長 数分〜数時間 	<ul style="list-style-type: none"> 準備時間 10分



事業計画WS 11月15日(金) 15:00-18:00

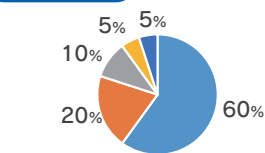
事業計画書ワークショップ

概要	事業計画作成のポイント紹介と、事業計画書作成の実践演習
内容	本ワークショップを通して、事業計画書作成の考え方を学び、実際に1枚版の事業計画書を作成することで、事業計画書の作成と改善の方法を体験していただきました。
講師情報	デロイトトーマツベンチャーサポート株式会社 イノベーションソリューション事業部 雑賀 光太郎 氏
成果	資料がよくまとまってわかりやすかった、事業計画策定中の研究会参加者からはその計画策定に大変参考になったとのコメントをいただきました。



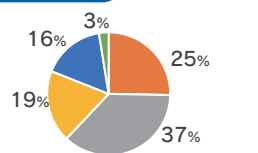
アンケート結果

参加企業



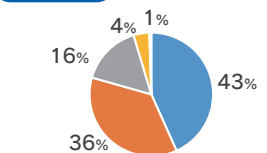
■ 製造業 ■ サービス業
■ 卸売業 ■ 広告代理業
■ システム開発業

参加者年齢



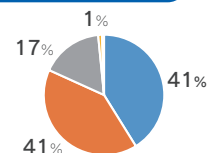
■ 10代 ■ 20代 ■ 30代
■ 40代 ■ 50代 ■ 60代以上

満足度



■ 満足 ■ やや満足 ■ 普通
■ やや不満 ■ 不満

新規事業への意識



■ 高まった ■ やや高まった
■ 変わらない ■ やや低くなった
■ 低くなった

属性について、製造業が盛んなこの地方らしく、研究会への参加企業は、製造業が半数以上を占めていました。また、10代~60代まで、幅広い年代の方にご参加いただきました。

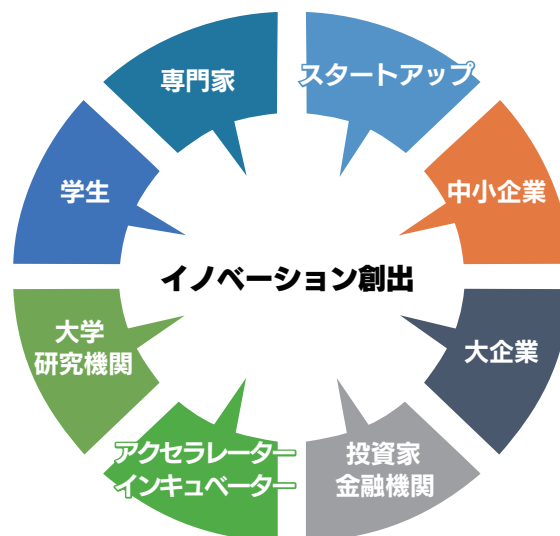
また、研究会に参加した方の約8割が、内容に満足していただき、新規事業に対する意識がより一層高まったとの回答でした。

● その他、皆さまからたくさんのご意見・ご感想をいただきました。その一部をご紹介します。

- ・ 領域が分かりづらい分野で、独学では時間のかかる内容を分かりやすく解説していて、勉強になった。
- ・ ICTやAIを活かす方法が今までは漠然としていたが、より具体的に考えられるようになった。
- ・ 事例とワークショップを通じてビジネスモデルキャンバスを理解しやすかった。
- ・ 説明は非常に分かりやすく、自社の企画内容に欠けている点を指摘してもらえた。
- ・ 今までにはほんやりしていたものがハッキリできて、とてもわかりやすい内容だった。
- ・ 必要なインフラや、開発後の保守の必要性などが改めてわかった。
- ・ 具体的な話と資料がわかりやすくスツと入ってきた。ワークの中で新たなターゲット像も浮かんできた。

全体概要

最新技術の動向やイノベーション創出に関連するセミナー等を開催し、中小企業をはじめ、スタートアップ、大企業新規事業担当者、外部専門人材、大学の産学連携推進室、地域金融機関、各種支援機関、等イノベーションに関連するステークホルダー同士の交流、共創のきっかけづくりを行いました。



最先端のイノベーションのトレンドについて

8月2日(金) 18:00-20:00

内 容 国内外で取り組まれているイノベーション活動におけるトレンドの紹介、これからイノベーション創出活動に取り組んでいただくために必要なマインド、ノウハウについて講演いただきました。

講師情報 デロイトトーマツベンチャーサポート株式会社 代表取締役社長
斎藤 祐馬 氏



販路拡大のための営業戦略

8月20日(火) 18:00-20:00

内 容 訪問営業、Webマーケティング、展示会出展など、様々な手法がある中で、どのようなチャネルをどのような使い分けで活用するのが良いのかを学べる営業戦略について講演いただきました。

講師情報 デロイトトーマツベンチャーサポート株式会社
杉之尾 剛太 氏



デザイン思考ワークショップ

①9月5日(木)18:00~20:00 ③10月2日(水)18:00~20:00
 ②9月20日(金)18:00~20:00 ④10月18日(金)18:00~20:00

内 容 デザイン思考やユーザーエクスペリエンスについての基礎と具体的な実践手法について学び実践できる機会を4回の連続講座のワークショップ形式で実施いただきました。

講師情報 デロイトトーマツベンチャーサポート株式会社 イノベーションソリューション事業部
 秋山 浩一郎 氏

開催回	テーマ	概要
第1回	ペルソナ作成	デザイン思考に関する全体像、本プログラムの目的共有、ペルソナ作成。
第2回	バリュেশナリオ (価値を扱う)	提供するサービスやプロダクトによって、ユーザーはどのような価値を得ることができるのか？をその利用シーンを交えて思考。
第3回	アクティビティシナリオ (活動を扱う)	ユーザーがそのサービスやプロダクトと実際にどのように接するのか？を思考。
第4回	インタラクションシナリオ (操作を扱う)	サービスやプロダクトの操作について、具体的なインタラクション用語を用いてユーザーの利用フローを思考。



画像認識技術の基礎知識と活用について

9月12日(木) 18:00-20:15

内 容 本セミナーの前半では、人工知能(AI)やIoT、ビッグデータ等の技術を支える基盤としてのクラウドコンピューティングについて、アマゾンウェブサービス(AWS)のビジネスへの活用事例、AWSによる支援内容等の最新動向について講演いただきました。

また、後半では、それらの技術のうち、機械学習技術を用いた画像認識技術についての基礎知識や活用事例、ビジネスへの活用のための検討プロセス等について講演いただきました。

講師情報 アマゾン ウェブ サービス ジャパン株式会社 スタートアップディベロップメント部 部長
 岩田 健氏
 中京大学 工学部 情報工学科 教授
 目加田 慶人氏



スタートアップ・中小企業のための広報・PRセミナー

10月11日(金) 18:00-20:30

内 容 本セミナーの前半では、自社のニュースや新商品を広告ではなく、記事やニュースとして取り上げてもらうためのノウハウとテクニックについて講演いただきました。

また、後半では、記者の方も交えて、実際に取材する側の生の声をトークセッション形式で講演いただきました。

講師情報 デロイトトーマツベンチャーサポート株式会社
 イノベーションソリューション事業部 PR支援担当
 井村 仁香氏




ゲスト 中日新聞経済部 記者
 宮本 隆彦氏



ICT STARTUP PITCH~Connected Industries AI・IoT~

10月25日(金) 18:00-20:00

内 容 AI・IoT領域の最先端トレンドの紹介、関連スタートアップから、自社のサービスの紹介や具体的な協業ニーズをお話いただき、今後の協業のきっかけになるイベントを開催いたしました。

登壇企業	テーマ
 株式会社SERPSS 代表取締役CEO 平野 洋行 氏	産業機器の情報を共有する製造業の為のクラウドサービス
 株式会社アドダイス 代表取締役 伊東 大輔 氏	技能の継承や検査コストの削減を実現目視検査・画像検査専用AI「HORUS AI(ホルス エーアイ)」
 Datumix株式会社 代表取締役 大住 敏晃 氏	3Dモデリング×AIを融合させた最先端の物流最適化プラットフォーム”OPTIMUS AI”
 株式会社FAプロダクツ SmartFactory事業部長 谷口 真一 氏	エネルギー最適化を含めたスマートファクトリー構築サービスの提供



120分で学ぶ起業家のためのマーケティング戦略構築と実践

11月20日(水)18:00~20:30

内 容 複数の新規事業やスタートアップの立ち上げに携わってきた専門家より、マーケティング戦略の立て方と、実際に何をどのように活用すべきかについて講演いただきました。

講師情報 デロイトトーマツベンチャーサポート株式会社 関西ユニット
 OIHシードアクセラレーションプログラムリーダー
 京都大学経営管理大学院非常勤講師
 松本 修平 氏



**DX（デジタルトランスフォーメーション）の最前線
～AI・IoT・Digital Twinを活用したビジネスイノベーション～**

11月22日(金)18:00～20:30

内 容 本セミナーでは、DXとは何か？IoTやAIの秘める力を探り、カイゼンではなくイノベーション（革新）を創ることについて、事例を交え、ご紹介いただくとともに、さらにその進化形、実世界と情報世界を鏡像にする Digital Twin の活用についても紹介いただきました。

講師情報 国立大学法人岐阜大学 航空宇宙生産技術開発センター 研究開発部門長 特任教授 守安 隆氏



ICT STARTUP PITCH～ロボット特集～

12月6日(水)18:30～20:30

内 容 ロボットスタートアップの最新動向についての説明、関連スタートアップから、自社のサービスの紹介や具体的な協業ニーズをお話いただき、今後の協業のきっかけになるイベントを開催いたしました。

登壇企業	テーマ
 TECHMAGIC株式会社 代表取締役社長 白木 裕士氏	ロボットによる持続可能な食インフラを創る「AI調理ロボット」「業務自動化AIロボット」
 PLEN Robotics株式会社 代表 赤澤 夏郎氏	顔認証、音声認識などの人工知能を搭載した手のひらサイズのサービスロボット「PLEN Cube」
 Mira Robotics株式会社 代表取締役CEO 松井 健氏	これからの社会に向けた、人々の生活を豊かにするロボティクスサービスの提供
 ユカイ工学株式会社 代表 青木 俊介氏	スマートフォンアプリと連動し家族と気軽なやりとりを実現 自立した生活を支援するコミュニケーションロボット「BOCCO」
 株式会社Liberaware 代表 関 弘圭氏	「狭所」「高所」「暗所」における点検業務の安全性・生産性向上を提供する設備点検用小型ドローン「IBIS」



シナジーを生み出すM&Aのフレームワーク

12月16日(月)18:30~20:30

内 容 シナジーを生み出すためのM&Aのフレームワークを活用して、売上を創る事業シナジーについて、事例を交えながら講演いただきました。

講師情報 デロイトトーマツベンチャーサポート株式会社
イノベーションプロデュース事業部 M&Aアドバイザーユニットリーダー
桑田 将伸 氏



事業成長に必要な優秀な人材獲得戦略セミナー

1月31日(金)18:30~20:30

内 容 スタートアップや中小/大企業等において、事業成長に必要な優秀な人材を定義、獲得し、持続的に事業成長させていくための採用戦略やノウハウを学び、明日からの採用活動に役立てるための内容について講演いただきました。

講師情報 株式会社Reboost
河合 聡一郎 氏



海外展開ワークショップ

2月12日(水)18:30~20:00

内 容 海外展開を進めるにあたって検討すべきポイントや、海外のパートナーに対してどう自社サービス売り込むかについて学び実践できるイベントをワークショップ形式で実施いただきました。

講師情報 デロイトトーマツベンチャーサポート株式会社
イノベーションソリューション部 海外展開支援チームリーダー
大野 祐生 氏



これからの戦略人事を推進するHRTech Meetup

2月19日(水)18:30~20:30

内 容 採用、労務、人材育成、エンゲージメント領域における最先端のHRTechスタートアップが集結し、当エリアの事業会社とのマッチングを目的としたイベントを開催いたしました。

登壇企業	テーマ
 株式会社タレントアンドアセスメント 代表取締役 山崎 俊明 氏	24時間365日、いつでも世界中のどの場所でも面接することを可能にした世界初の対話型AI面接サービス「SHaiN」
 株式会社スキルシフト 執行役員 鈴木 秀逸 氏	あなたの業務スキルを地方で活かせる都市部の正社員と地域企業を結ぶ副業プラットフォーム「Skill Shift」
 株式会社one visa 代表取締役 岡村アルベルト 氏	ビザ取得・管理の手間を無くし外国人がもっと活躍できる世界を目指す。外国籍人材採用に関わる申請書類をワンクリックで自動生成するサービス「one visa」
 株式会社KAKEAI 代表取締役社長兼CEO 本田 英貴 氏	脳科学とテクノロジーで現場マネジャーの力を補い、人・組織・社会の力を引き出すAI People Manager「KAKEAI」
 株式会社BtoA 代表取締役CEO 石原 史章 氏	データ・ドリブンHRを実現するエンployee・エクスペリエンス・プラットフォーム「BetterEngage」



モノづくり企業のための新製品開発におけるクラウドファンディング&補助金セミナー

2月25日(火)18:30~21:00

内 容 新規プロジェクトを立ち上げる際の資金調達の手法としての、クラウドファンディングや補助金等の活用方法についてトークセッション、講演を実施いただきました。

登壇者情報 ニューワールド株式会社/
makuake公認クリエイターズネットワーク所属
金子 昌平 氏

株式会社マクアケ
松岡 宏治 氏

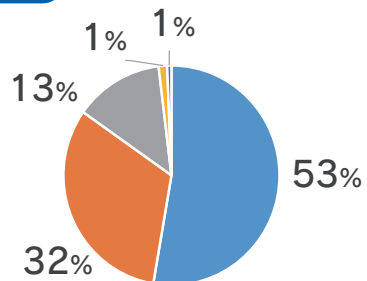
講師情報 株式会社Reboost
河合 聡一郎 氏



アンケート結果

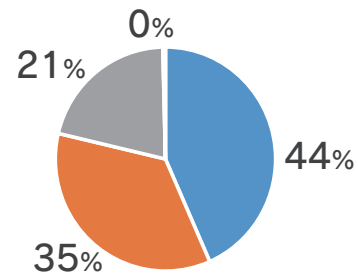
オープンセミナーに参加した方の約8割が、内容に満足していただき、新規事業に対する意識がより一層高まったとの回答でした。

満足度



■ 満足 ■ やや満足 ■ 普通
■ やや不満 ■ 不満

新規事業への意識



■ 高まった ■ やや高まった
■ 変わらない ■ やや低くなった
■ 低くなった

参加者数	366名
アンケート回答数	324名

私たちの取組みをご紹介します

01 魚肉練り製品製造業 株式会社魚又

研究会で得た学びによって、顧客に買っていただき満足してもらえるものを作れるようになりたい。

また、新商品を立ち上げるプロジェクトが、会社全体に改革を広げていける起点となるように研究会で得られる知見を活用していきたい。

参加してみても

事例とワークを通じてビジネスモデルキャンバスを理解できました。



〒456-0071
愛知県名古屋市熱田区明野町2番35号
TEL 052-681-1571
FAX 052-681-0567
代表取締役 村瀬 哲郎

02 自動車樹脂製品 設計・製造・販売 株式会社オプロ

創業以来、自動車エンジン周辺部品を主力商品としてきたが、自動車のEV化に伴う非自動車部品への挑戦が急務であり、新たな商品開発をしたい。

参加してみても

展示会などに出展することで、自社製品に対する市場の反応を知ることができました。



〒461-0022
愛知県名古屋市東区東大曾根町28-17 グランドハイツ琥珀2C
TEL 052-908-1801
代表取締役 尾崎 浩一

03 健康食品製造 株式会社かわばた

食品製造業には今後HACCP取得が必須となっているものの、その記録資料は膨大であるため、安価な管理システムを開発し、横展開していきたい。

参加してみても

アイデアもなかった場所から活動報告会での報告内容まで進めることができました。



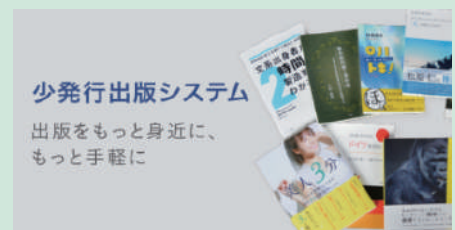
〒455-0863
愛知県名古屋市港区 新茶屋三丁目318番地
TEL 052-301-3131
FAX 052-303-4577
代表取締役 川端 安利

04 印刷・出版・デザイン 株式会社三恵社

2020年の社長交代に向けて、新事業を立ち上げたいと考えている。そのため、研究会で事業の立ち上げ方を学びたい。またITを利用した業務改善にも取り組みたい。

参加してみても

パラダイムシフトができた。中間報告会でのコメントでクリエイターとのマッチングや絵本のコンテンツとしての販売こそが自社にとっての優位点と認識できたため、今後の事業方針をそちらで考えています。



〒462-0056
名古屋市北区中丸町2丁目24番地の1
TEL 052-915-5211
FAX 052-915-5019
代表取締役 木全 哲也

05 株式会社サンユ一

金属加工と自社製品の営業・販売

ICTを勉強し、新しい技術を導入することで、製品操作と管理が簡単にできるように改善したい。

参加してみても

メッセナゴヤやネブコンに出展することで顧客開拓につながりました。



〒454-0028
愛知県名古屋市中川区露橋町32
TEL 052-361-7547
FAX 052-361-7549
代表取締役 安藤 太一

06 昭和鋼機株式会社

粉体輸送装置、コンクリート製造設備の設計・建設・メンテナンス

お客様が抱えている、単純で過酷な作業をロボット自動化で解決したい。

参加してみても

自社の移動式サイロのIoT化に向けて具体的なプロトタイプの開発、ビジネスモデルの構築が進んでいます。



〒454-0824
名古屋市中川区鳶元町 二丁目72番地1
TEL 052-362-8251
FAX 052-362-8633
代表取締役 辻 孝太郎

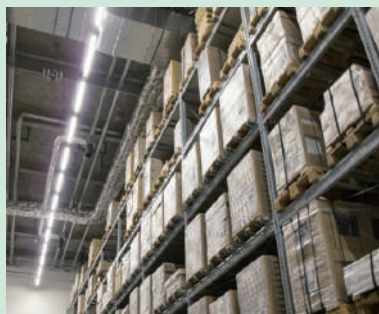
07 株式会社信成

物流・トラック輸送、引越・事務所移転、
不用品回収・遺品整理、アウトソーシング、等

時代変革が求められている中、当社としてもB2Bモデルにおける商社の非効率な業務負担を根本から変えるような新しいシステムと仕組を構築したい。

参加してみても

ワークショップにおいて資料が分かりやすくまとめてあり良かったです。



〒455-0831
愛知県名古屋市港区 十一屋2丁目2 1 番地
TEL 052-384-2215
FAX 052-384-6646
代表取締役 成瀬 茂喜

08 株式会社総合アド

SNS広告、WEB広告、各種求人広告、チラシ、
TV・ラジオなど広告全般

媒体に依存した旧来の広告代理店では勝負にならなくなると考えている。そこで、自社の強みを最大限に発揮できる「仕組み」の構築をし、業界をリードしていける存在になるための新事業を作り上げたい。

参加してみても

新規事業としてフィットネスアイドルグループの新規事業を企画提案をおこないました。



〒461-0001
愛知県名古屋市東区 泉二丁目21番25号 高岳院ビル8F
TEL 052-938-3981
FAX 052-938-3781
代表取締役 小池 祥

09 医薬部外品製造販売事業 TSUYOMI株式会社

口腔ヘルスケア領域において事業展開の拡大を目指します。

参加してみても

今まではほんやりしていたものがハッキリできて、とてもわかりやすい内容でした。ありがとうございました。



〒464-0858
愛知県名古屋市千種区千種2-22-8
名古屋医工連携インキュベータNALIC 417
TEL 052-746-5688 FAX 052-746-5689
代表取締役 森 健一

10 デザインから設計試作までの受託業務、 VR・デジタルモックのコンテンツ制作 ディプロス株式会社

2020年の社長交代に向けて、新事業を立ち上げたい。

参加してみても

ICTやAIを活かす方法が今までは漠然としていたが、より具体的に考えられるようになりました。



〒460-0002
愛知県名古屋市中区 丸の内3-17-6 ナカトウ丸の内ビル5F
TEL 052-857-0121
FAX 052-857-0122
代表取締役 大野 匡史

11 電気系の卸売 株式会社東名ヒューズ

まずは、これまでの商社の仕事のやり方を根本から変える仕組み作りにはトライしたい。

従来型の過酷な働き方をされている商社マンなどに対し、少しでもサポートするようなツールを開発したい。

参加してみても

個別の色々ご相談したいことがいくつか出てきそうなので、またご意見お知恵お借りしたいと思います。



〒453-0804
愛知県名古屋市中村区 黄金通り6丁目8-1
TEL 052-452-1147
FAX 052-452-5020
代表取締役 加藤 正広

12 紙器・紙製品・ギフト商品の製造 富田商店株式会社

有りそうで無いオリジナルギフト商品を開発し、新たな顧客の創造を行いたい。

参加してみても

仮説検証、コンセプトボードやペルソナの考え方を聞く中で悩んでいたアイデアを商品に落とし込み、ペルソナを想定した価格付けなどして商品化することができました。



〒454-0055
愛知県名古屋市中川区 十番町1-121
TEL 052-361-4080
FAX 052-352-2096
代表取締役 富田 純

13 システムの請負開発、パッケージソフトのカスタマイズ、製品開発 日本インフォメーション株式会社

会社のさらなる発展の為、研究会に参加して得た知識を利用して会社の柱となる新事業の立ち上げを行いたい。

参加してみても

本プログラムを通じて、学ぶことが大変多く、非常に有意義な時間でした。



スムーズなペーパーレス会議

〒464-0850
愛知県名古屋市千種区 今池1丁目8番8号今池ガスビル6F
TEL 052-741-7566
FAX 052-741-7331
代表取締役 加藤 高章

14 サービス業 パスカルラボラトワ合同会社

特許出願中のプロダクトについて、実証実験や製品化に向けた協力者を見つけたい。

参加してみても

大変有益なプログラムで、ビジネス推進の励みになります。来年度もぜひ継続していただきたいです。

pascal laboratoire, llc.

愛知県名古屋市千種区
代表社員 二村 憲人

15 製造問屋業（ファブレス）、 製造業向けIoTソリューションの開発販売 ピノベーション株式会社

自社で開発している金型IoTソリューション「カウンティット」をローンチし、ものづくり中小企業の抱える人材不足やマネジメントの不徹底といった課題を解決したい。

参加してみても

いろいろな方と知り合えたことが1番の収穫でした。今後ともよろしくお願いたします。



〒451-0042
愛知県名古屋市西区那古野二丁目14番1号 なごのキャンパス
代表取締役 鳥羽 伸嘉

16 高圧送電用架線金具・建設機械部品・高圧配管用接手等の製作 株式会社平松製作所

次世代幹部の育成・職人の暗黙知の標準化の実現を目標として、研究会で知識の習得をしたい。

参加してみても

ICT導入研修は、今までのセミナーの中で一番分かりやすかったです。



〒457-0823
愛知県名古屋市南区 元塩町6丁目1
TEL 052-612-9761
FAX 052-613-3544
代表取締役 平松 孝章

17 展示会の装飾キットのデザイン・設計・販売・段ボール企画商品 付加価値創造合同会社

小さい子供を守る防災セットのシェアリングサービスのICTの技術を導入して 世の中になくサービスを生み出したい。

参加してみても

複数の企業と一緒に展示会に出展することで、同じ出展社仲間で色々深く情報共有ができました。



〒466-0037
愛知県名古屋市昭和区 恵方町二丁目36
TEL 052-680-9099
FAX 052-846-2578
代表取締役 多和田 博

18 郵送検査事業、バイオマーカー・検体検査技術の研究開発 株式会社ヘルスケアシステムズ

自分に合った商品や健康活動を楽しく継続する場を提供する「健康マッチング」事業を推進することで、消費者がより健康長寿に近づくために、価値のあるマーケットを創出していききたい。

参加してみても

最先端のICT事例紹介では、幅広く専門用語に触れることができました。今後の新規事業のきっかけにしたいと思います。



〒464-0858
愛知県名古屋市千種区千種2-22-8
名古屋医工連携インキュベータ105
TEL 03-6809-2722 FAX 050-3737-3691
代表取締役 瀧本 陽介

19 硬質ウレタン成型品による、成型品製造業 ヘルメス株式会社

新規開発商品を展示会等で発信し、事業の柱のひとつとしたい。

参加してみても

ギフトショーへの出展を果たし、今後の方向性を改めて考える機会としたい。今後クラウドファンディングやWeb販売を考えています。



〒455-0831
愛知県名古屋市港区 十一屋2丁目280番地
TEL 052-384-1535
FAX 052-384-1534
代表取締役 亀井則宏

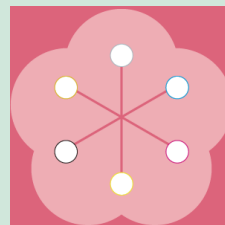
20 オリジナルシール印刷・販売事業 ユメカラ

ICTに関する情報のキャッチアップと今の事業に適するものが何かを見極めたい。

また、ビジネスモデルのブラッシュアップをしてもらえるメンターが周りに不在であるため、専門家からメンタリングを受けられることを期待している。

参加してみても

ICT LABを通じてユメカラの事業が0から実現させる行動へ移すことができました。



愛知県名古屋市中村区
代表 梅本直未

中間報告会

イノベーション活動による新商品・新サービスの創出に意欲的な事業者、起業家をつめた研究会参加企業20社の中から、選ばれた10社が登壇し、プレゼンテーションを実施しました。

日程	2019年12月9日（月）15:10-18:10
目的	・10社のプレゼン審査を通じて、ハンズオン支援対象企業5社を決める。 ・サポートメンバーからのフィードバックを頂く。
参加者	・審査員（3名） ・SUPPORT MEMBERS ・研究会参加企業（ICT&女性）
内容	・ピッチ5分+質疑応答9分×10社 ・審査員による審査（点数を踏まえて最終的に採択5社を決定） ・オーディエンス、SUPPORT MEMBERSからのフィードバック



参加メンバー限定のイベントですが、たくさんの方にご参加いただきました。

登壇企業

株式会社魚又

ディプロス株式会社

株式会社かわばた

日本インフォメーション株式会社

株式会社三恵社

パスカルラボトワ合同会社

昭和鋼機株式会社

ピノベーション株式会社

株式会社東名ヒューズ

ユメカラ



プレゼンテーション後、活発な質疑応答も行われました。



終了後の集合写真

成果報告会

中間報告会を経て選抜されたハンズオン支援先5社が登壇し、活動による新商品・新サービスの創出の現状と今後の展開についてのプレゼンテーションを実施しました。また、展示会出展企業のトークセッションにより、展示会の成果を共有しました。

日程	2020年2月10日（月）14:40-16:30
目的	・ハンズオン支援先5社のプレゼンを通じて、取り組み実績や今後の展開を報告する。 ・展示会出展の成果を報告する。
参加者	・審査員（3名） ・SUPPORT MEMBERS ・研究会参加企業（ICT&女性） ・オーディエンス（新規事業創出に興味のある事業者など）
内容	・ピッチ7分+質疑応答5分×5社（SUPPORT MEMBERSからのフィードバック含む） ・展示会登壇企業によるトークセッション



事業者社を含むたくさんの方にご参加いただきました。



展示会のトークセッション

ピッチ登壇企業

ユメカラ

株式会社かわばた

株式会社東名ヒューズ

昭和鋼機株式会社

ピノベーション株式会社

展示会トークセッション登壇企業

ユメカラ

株式会社三恵社



終了後の集合写真

ハンズオン支援

中間報告会で発表のあった10社の中から新規性、実現性の高いもの等を基準として審査し、5社を選定しました。その5社に対し、支援事業に関する相談・アドバイスを行い、必要に応じ、外部専門家による支援を行い、本事業による支援終了後においても継続して事業を推進・発展できるように支援を行いました。

マインド	新たな取り組みを伴走者としてサポートするマインド	<ul style="list-style-type: none"> ■ 経営者が事業を立ち上げる際の伴走者としてサポート ■ トーマツ自体が社内ベンチャーとして事業立ち上げを行っている経験から、企業内での新たな取り組みのノウハウを理解した上でのサポート
ネットワーク	イノベーションを促進するネットワーク	<ul style="list-style-type: none"> ■ 大企業、スタートアップ企業、金融機関、大学、外部の支援機関、などイノベーションを促進するネットワークの提供
ノウハウ	新事業立ち上げやビジネスモデルに関するノウハウ	<ul style="list-style-type: none"> ■ 企業の戦略策定や新規事業立ち上げアドバイザーなどの豊富な経験 ■ 起業家支援を通じて培ったビジネスモデル構築に関する豊富な経験

ハンズオン企業名	事業内容
株式会社かわばた	IoTを用いた中小企業向け食品衛生管理システム「iHACCP」
昭和鋼機株式会社	粉体貯蔵&遠隔管理「IoT移動式サイロ」
株式会社東名ヒューズ	婚活SNS付きイベント管理ツール「はなプラ」
ピノベーション株式会社	中小製造業向けIoTソリューション「カウンティット」
ユメカラ	有人チャットで1枚から制作、数千万枚まで対応できるシール印刷「ユメカラ」

- ・ 採択企業1社に対して1名のトーマツメンバーが担当。
- ・ 初回ミーティング(以下、MTG)で期間中(3月まで)の目標設定と支援内容を決定。
- ・ 個別MTGを週1または隔週で実施。
- ・ 相談事項などはメール等で随時コミュニケーションとれる体制で対応。
- ・ 毎月の進捗共有MTGで各社が集合し、各社の進捗状況の共有・相互フィードバックを実施。

具体的な支援内容(一例)

- ・ ビジネスモデルのブラッシュアップ支援
- ・ 顧客や市場関係者へのヒアリング項目の整理、同行
- ・ IoTプロトタイプ開発における
 - パートナー企業の探索、紹介支援
- ・ 顧客やビジネスパートナーの開拓支援
- ・ 中長期事業計画の作成
- ・ 人材採用支援

進捗状況共有・相互フィードバックのための進捗共有MTGの様子



ハンズオン支援の成果

ハンズオン対象企業の成果は以下の通りです。

ハンズオン企業名	成果
株式会社かわばた	アイデアベースでしかなかったものを、ビジネスモデルを構築し、実現できるところまで進めることができた。
昭和鋼機株式会社	新規事業に係るビジネスモデルの作成にあたり、多くの人の意見を聞き、より多くのアイデアを生み出すことができた。 新規事業の立ち上げにおける、協業ビジネスパートナーとつながることができた。
株式会社東名ヒューズ	想いはあっても中々挑戦できなかったところ、研究会とハンズオン支援を通じて、創造させる力と勇気と覚悟が持てた。
ピノベーション株式会社	多くの新規顧客へのリーチを獲得することができた。 また、今回の事業を通じて、業種の違う参加者の方々、名古屋市の方々、そしてトーマツのハンズオン支援を通じて、多くの刺激やアドバイスを得られ、事業拡大に向けて進んでいくことができた。
ユメカラ	研究会への参加、手厚いハンズオン支援により、新たな事業を立ち上げることができた。

メッセナゴヤ2019

概要

「メッセナゴヤ」は、愛知万博の理念(環境、科学技術、国際交流)を継承する事業として2006年にスタートした「異業種交流の祭典」です。業種や業態の枠を超え、幅広い分野・地域からの出展を募り、出展者と来場者相互の取引拡大、情報発信、異業種交流を図る日本最大級のビジネス展示会となっています。

開催概要

会期： 2019年11月6日～9日

会場： ポートメッセなごや（名古屋国際展示場）

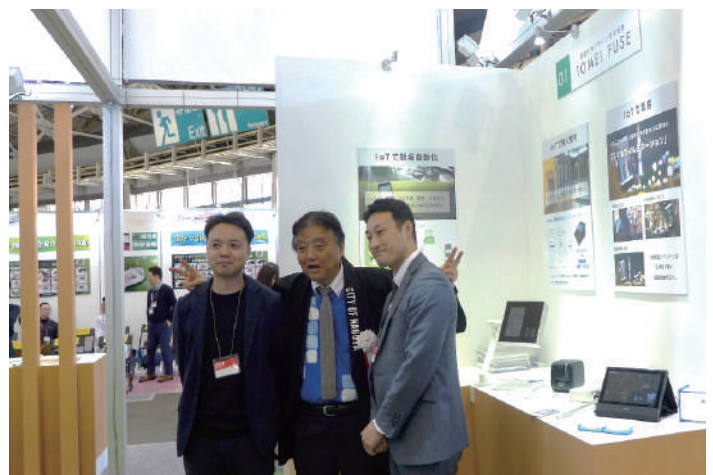
総来場者数： 62,422名

総出展者数： 1,442社

出展事業者名	主な出展内容
株式会社かわばた	伝統製法と最新の衛生管理を両立して健康エキス
株式会社サンユー	サンクランプ、パイプクリーナー、事業承継相談
株式会社東名ヒューズ	Air Rain、QRフロント、スマホでイルミネーション
ピノベーション株式会社	かんたん製造業向けIoT「カウンティット」
ユメカラ	シール印刷ECサイトを中心とした制作支援サービス



会場での事業プレゼンテーション



河村市長から訪問、応援を受けました

満足度調査

実際に出展された企業から「出展してよかった」との声を多数いただきました。

- ・ 出展することで、今までアプローチできなかった顧客がいることが分かった。
- ・ 来場者の反応が非常に良く、今後の商談に繋がると感じた。
- ・ エンドユーザの意見を直接聞くことで、自社サービスのどこに価値を見出せるのか知ることができた。
- ・ 多くの他業種の方と出会えたことで新たな視野が広がった。

第34回ネプコン ジャパン —エレクトロニクス開発・実装展—

概要

「ネプコンジャパン」は実装・検査機器、半導体パッケージ技術、電子部品・材料、プリント配線板、微細加工技術、LED・半導体レーザーなどが出展、エレクトロニクス分野の開発、実装においてアジア最大規模の展示会です。

最新技術を見ようと世界中から電子機器、半導体・電子部品、自動車/電装品、医療機器、ロボット・FA機器メーカーの開発・設計・生産技術者70,000名が来場します。

また、展示会に加えて「AI×実装」「パワーデバイス」といった最新トピックを網羅した全140講演のセミナーも併催し、本展の出展製品のなかでも特に注目したい技術や、最新技術を使った製品などを紹介しています。

開催概要

会期： 2020年1月15日～17日

会場： 東京ビックサイト（東京国際展示場）

総来場者数： 67,169名

総出展者数： 1,953社

出展事業者名	主な出展内容
株式会社オプコ	金属から樹脂化することによる重量・部品コストの低減の提案
株式会社魚又	挑戦する老舗かまぼこ屋の魚肉チップス・ソフト
株式会社かわばた	IoTを用いた中小企業向け食品衛生管理システム
株式会社サンユー	ステンレスパイプクリーナーと丸棒つり上げ工具サンクランプ
昭和鋼機株式会社	便利で万能な設備屋から炭カル貯蔵サイロのご提案
ディプロス株式会社	CESで話題沸騰のVRソフトの実演、体験。
株式会社東名ヒューズ	農業・ゴルフ場などへの提案。散水業務を無線とクラウドで一括管理「Air Rain」。
ピノベーション株式会社	中小製造業向けIoTソリューション「カウンティット」
付加価値創造合同会社	当てる展示ブースづくりの提案
ユメカラ	有人チャットで1枚から柔軟に制作・試作できるシール印刷



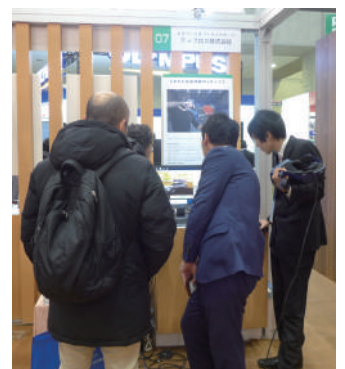
プレゼンテーションエリア



説明中の写真



説明中の写真



VRの実演・体験コーナー

東京インターナショナル・ギフト・ショー

概要

東京ビッグサイト全館を使用した日本最大のパーソナルギフトと生活雑貨の国際見本市です。衣食住の魅力あるコンテンツを約50ジャンルで統合した専門見本市の集合体です。

開催概要

会期： 2020年2月5日～7日

会場： 東京ビッグサイト（東京国際展示場）

総来場者数： 270,062名

総出展者数： 3,100社

出展事業者名	主な出展内容
株式会社三恵社	世界に一冊だけの名入れ絵本
富田商店株式会社	名古屋名物小倉バタートースト
ヘルメス株式会社	特殊樹脂製、古ボックス



出展者ブース



ヘルメス株式会社商談



富田商店株式会社商談



株式会社三恵社商談



出展者の集合写真

全体を通しての成果

研究会では、本プログラムを通じてアイデアベースの段階から新サービスの開発に成功し、展示会でその商品を発表し顧客獲得に繋がった方や、プログラムを受講する中で参加当初は考えてもいなかった事業に挑戦された方等、様々な成果がありました。

ハンズオン支援では、プロトタイプ開発、顧客開拓、ビジネスモデルのブラッシュアップ等、担当者と協力し、実際のビジネスとなるよう、アイデアを加速させました。

展示会出展では、出展が初めての企業も多く最初はアピールに苦戦されていましたが、運営事業者からのアドバイスや一緒に出展している企業同士で情報交換し合う事により、展示会でのアピール力が向上しました。様々な方に自社のサービスを見てもらう事でフィードバックを得たり、多くの方との名刺交換を通じて実際に商談に繋げる企業も多くなりました。

オープンセミナーでは、毎回テーマを変えながら市外からの様々な分野の専門家やスタートアップ企業などに登壇いただき、中小企業、スタートアップ、大企業、大学、自治体、金融機関、その他支援機関、など、イノベーション創出に関わる様々なステークホルダーの方々に参加いただきました。実際に登壇者と参加者での具体的なビジネスの話に進んでいる企業も出ています。

各研究会Facebookページはこちら



NAGOYA ICT INNOVATION LAB.
(ICT価値づくり研究会)
<https://www.facebook.com/758ictinnovation/>



NAGOYA WOMEN STARTUP LAB.
(女性スタートアップ研究会)
<https://www.facebook.com/758wstartup/>

NAGOYA MIRAI INNOVATORSウェブサイト・お問い合わせはこちら



NAGOYA MIRAI INNOVATORS ウェブサイト
<https://nagoya-innovation.jp/nagoya-mirai>



名古屋市中小企業振興センター 経営支援課
NAGOYA MIRAI INNOVATORS (なごやみらい企業創出プロジェクト)
担当 TEL 052-735-2100